



2025年10月30日

各 位



Plat'Home

会 社 名 ふらっとホーム株式会社
代表取締役社長 鈴木 友 康
コード番号 6836 東証スタンダード
問 合 せ 先 取締役執行役員兼管理本部長
福留 正邦
(TEL 03-5213-4376)

連結決算への移行に伴う連結業績予想の公表及び個別業績予想の修正（取り下げ） に関するお知らせ

当社は、2026年3月期第2四半期より連結決算へ移行することに伴い、2026年3月期の連結業績予想につきまして、下記のとおりお知らせするとともに、個別業績予想につきまして取り下げいたします。

記

1. 連結決算への移行理由について

当社は2025年5月21日付「特定子会社の設立に関するお知らせ」で公表しましたとおり、2025年7月30日にThings Revolution株式会社を設立いたしました。これに伴い、2026年3月期第2四半期より連結決算に移行いたします。

2. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
第2四半期（累計）	691	17	18	16	3.47
通期	1,300	19	36	12	2.53

3. 連結業績予想の概要について

新たに公表する2026年3月期の連結業績予想については、従来の個別業績予想の数値を踏襲したものとなっております。

当中間連結会計期間は、ネットワーク事業においてIoTゲートウェイ、ネットワークアプライアンスそしてマイクロサーバーのそれぞれの増販に努めた結果、販売が好調に推移しました。さらに第3四半期に予定していた案件の前倒しもあり、増収増益となりました。新規事業として取り進めているWeb3事業は、前年度末から積極的な受注活動に努めた結果、アプリケーションの開発やユーザーへの技術支援等が、ほぼ予定通りの売上となりました。

この結果、当中間連結会計期間は、親会社株主に帰属する中間純利益として16百万円の黒字を予想しております。

第3、第4四半期には農林水産省の補助金対象となる実証事業の取り組みが本格化します。実証事業を行うことにより、事業費の額だけ一般管理費が増加するため営業利益が減少します。一方、事業費と同額の補助金が交付され、これを営業外収益として計上しますので、経常利益がその分増加します。また上述しました通り、第3四半期に予定していた大型案件のうち、第2四半期に前倒しで売り上げた案件があります。さらに第3、第4四半期には、取り組みが進展しているWeb3事業の投資を当初予想

よりも早めて実行する計画です。これらを踏まえて、通期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益、1株当たり当期純利益の連結業績予想は、従来の個別業績予想から変更いたしません。

なお、今後は連結業績のみの開示を予定しておりますので、個別業績予想につきましては取り下げいたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

(参考) 本日取り下げました 2026 年 3 月期個別業績予想 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
第2四半期 (累計)	640	△ 2	△7	△8	△1.69
通期	1,300	19	36	12	2.53

以上